

## ■ 事業概要

### 農業労働力支援事業

- JAGグループと連携協定を結び、JTBが企業として「農作業」を受託し、生産者様へ農業労働力を提供
- 地域の観光系施設を中心にJTBの取引パートナー等から安定した労働力を提供
- 支援事業を通じて農村と都市、農家と都市住民の交流を促進し、地域社会の課題を解決し地方創生に貢献



### <企業活動への応用>

### <学生活動への応用>



#### ①企業交流事業

～「アグリワーケーションの推進」～

「副業」「働き方改革」「社会貢献」の一環として

- 「ワーケーション」×「農業」⇒アグリワーケーション
- 「チームビルディング」×「農業」
- 「社員研修」×「農業」

#### ②大学生向け事業

～「部活動聖地化プログラム」～

「社会貢献」「就業体験」の一環として

- 「部活動」×「農業」
- 「修学旅行・遠足」×「農業」

## ■ 事業開始から現在までの進捗状況

### 【広島県江田島市】

- ・JA全農ひろしま、JA呉との連携の下、江田島市内でのきゅうり収穫業務を対象に労働力支援事業の枠組みを構築
- ・江田島市の市長・副市長と会談を行い、地元行政の協力を得て受け入れ体制作りを進行中
- ・企業交流事業については、広島商工会議所・中国経済連合会へ協力を依頼
- ・大学生向け事業については、広島文教大学の協力を得て、8月トライアル募集受付開始、10月トライアル実施を目指し調整中

## ■ 現在抱えている課題

- ・コロナ禍のため部活動の合宿そのものがあまり動いていない
- ・テレワークの認知度に波があり、あまり認知されていない企業もある
- ・新たな地域での受け入れ体制作り
- ・プログラムにどのような魅力付けを行うか

※神奈川県三浦市については、コロナ禍の影響で労働力支援事業の体制作りが整う見通しが立たず、実施地域を福島県内に変更予定